

社内報 2 月号

株式会社NITTOH

会社案内

久しぶりに会社案内を新しく作り変えました。在庫が底をつきはじめ、セブンハウスと一緒にしたこともあり、新たに刷新しました。今年度は、ホームページのリニューアルもあり、会社が新しくなった感じです。

リフォームイベントの開催

デアール岡崎店とセブンハウスの合同リフォームイベントを 1 月 17 日、18 日に岡崎にある TO TO さんのショールームで行いました。水素還元水のセミナーを実施したこともあり 50 組以上が来店されました。セブンハウスで家を建てられた方も大勢参加され、社名は変わりましたが、安心していただけたのではないのでしょうか。こうした活動を地道に続けていくことで、オーナー様に安心感を与え満足度向上につながり紹介客の増加につながっていくと思います。同日に各務ヶ原店でもイベントを実施。風の強い日でしたが、地元で人気のフルーツ大福を用意したことが良かったのか、大勢のお客様が来店されました。



社用車へ安全シール作成

交通事故の削減と運転マナー向上を目指して、車内に貼りつけるシールを作成しました。CSプロジェクトチームが中心となり、標語を考えました。すでに車両に貼られていることと思いますが、まさに標語の通りですから、皆さん安全運転をより一層心がけましょう。



東京ガス様発行の冊子表紙を飾る

東京ガス様が、ネットワーク店に発行している冊子の表紙に東京営業所の設備関係社員の写真が掲載されました。皆さんポーズが決まっています。



蓄電池の工事

エコエネルギー課で、蓄電池の設置工事を行いました。蓄電池の技術は年々進歩し、品質、価格の面でとてもお求めやすくなりました。蓄電池があれば、災害時も安心で、送電線にかける負担も下がり、まさに時代の先端で、とってもエコです。電気を効率よくためることができれば、使用ピークにあわせた発電も不要となり、太陽光などの不安定な発電もとても利用しやすくなります。今後、蓄電池の普及は、ますます進むことと思います。



太陽光発電の設備認定

1 月中に太陽光発電の設備認定を提出していないと、今年度の電気の買取値段が適用されないため、提出に大忙しでした。ウェブ上での提出となるのですが、締め切り間際は、混みあって接続できないという状況に。来年度は、価格の見直しが行われ買取価格が下がる予想なので、何とか今年度の認定を受けておこうと殺到したようです。

雪と戦う北陸、甲信営業所

今年は、思った以上に雪が多く当社の中では北陸営業所、甲信営業所が雪の中で、頑張っています。太平洋側では、雪が降ってもすぐに溶けるので、その日は工事を行わず雪が溶けて現場が乾くの待って工事を行います。雪が多く気温も低いところでは、それでは冬の間、工事にならないので、雪かきをして、強制的に乾かしてから工事と

なり、そこまでがまず大変です。住宅ベランダでは、養生をしっかりとすることが、まず重要です。広い陸屋根は、養生ができないので、雪かきが必須です。そうした作業環境からも絶縁の塩ビシート防水が、適しているとも言えます。北陸営業所では窓を二重窓にして、事務所がかなり暖かくなったとのこと。甲信営業所は、倉庫の上が事務所で、床の冷えがひどかったのですが、防水で使用する断熱材をフロアの上に敷いたらとても暖かくなったとのこと。床下断熱ではなく、床上断熱を実施して断熱材の効果を実感しています。3月14日には、長野から金沢まで北陸新幹線がつながります。「かがやき」に乗ると、東京—金沢がなんと2時間28分です。長野と富山は、45分です。長野、富山、金沢では、駅の改修工事も行われ盛り上がりつつあります。(富山駅改修の防水工事には、北陸営業所も参加しています。)



甲信営業所前の景色

技術者の育成

昨年は、消費税前の駆け込み需要により大変多忙で、人手不足でしたが、今年も人手不足感は昨年以上です。しかし、中身はちょっと変わってきています。昨年は減少していた新築需要が久しぶりに旺盛になり、現場的には従来の仕事が増加し、多忙の中でも何とかこなしていたのですが、今年は忙しい仕事の中身が変化して新しい仕事に対応できる職人、技術者が不足している状況です。住宅建築の技術が進み、新しい工法が新築に採用されてきました。多くが、職人不足への対応、施工品質の均一化、工期短縮などを目的に現場の施工手間を減らす工法で、所謂、湿式工法から乾式工法に替ってきました。今、こうした工法のメンテナンスの必要性がでてきて、それをやる人がいないという状況に思えます。防水の分野でも、塩ビシート防水が普及し、そのメンテナンス工事が増加しているのですが、住宅の改修工事に対応できる職人は不足です。屋根、外壁も鋼板やサイディングなどが採用されてきて、それ自体は耐久性も高いのですが、施工上取り合い部分やつなぎ目などのメンテナンスが必要になったり。防虫の分野でも、防蟻シートのつなぎ目処理やコンクリートの打ち継ぎ目の処理といった仕事がでてきたり。確かに細かな仕事で、一般的にはやりたがらない仕事と言えます。それ単独では厳しいものでも、いろいろな仕事と組み合わせると同時にできれば、採算性は向上します。なかなか他社では参入できない部分です。当社は、もともとそうした他社のやりたがらない細かな仕事を取り組んできて、得意としているところです。こうした技術者を社員として育成していくこと、また協力業者さんに覚えてもらうことなど、適宜

使い分けで推進に努めていかないとはいけません。また、今の住宅は設備機器なくして成り立ちません。給湯器、エアコン、太陽光発電といった技術者も不足がちです。ベランダの防水改修を行うのに、エアコンの室外機を外さないとはいませんが、防水

の職人がそれも同時にできれば、とても便利で強みになります。防水とともに下地となる大工工事もやることで受注が増えています。こうしたことは一例で他にもこうしたことは沢山あると思います。現在の仕事に対応できる技術者の育成ができれば、

仕事は、受注していけるとも言えます。スピードが大事で先にやってしまうことで、シェアを獲得していきます。

施工事例紹介

- 施工場所：安城市
- 工事名：太陽光発電システム・排水設備設置工事
- 仕様：Qセルズ野立て(スクリー杭基礎施工)



担当：エコエネルギー課 中安和博

野立て施工の為、基礎は施工前の土質調査結果を受け、スクリー杭基礎を採用。一部の軟弱な地盤にはコンクリートを併用しています。

付随工事として、防草対策と近隣配慮に重きを置く施主様のご希望により、防草シート、及び砂利敷き、排水設備設置工事を行っています。

太陽光発電システム工事では、実績のあるQセルズモジュールをご選択いただき、架台・モジュール設置工事を協力施工店。電気工事を社内施工、雨による順延はございましたが、無事お引き渡しを完了しました。

ちょっと一言

「読書のすすめ」

春日井営業所
佐伯 美香



皆様、お疲れ様です。春日井営業所の佐伯です。まだまだ寒い日が続きますが、体調管理には十分気を付けましょう。

今日は読書についてお話ししたいと思います。私は本を読むことが好きで、よくお風呂に入りながら読んでいます。そのせいか、私の本棚の本はふやけているものばかりです(笑)

先日、本棚の整理をしていると、高校生の時に購入した本が出てきました。面白くないし、意味分からないし・・・と思って最後まで読んでいなかった本です。何年ぶりかにその本を読んでみるととても面白いと感じました。やっとその本に共感したり、理解できたりする年齢になったのかなと思いました。自分自身、高校生から何も成長していないように感じていましたが、少しは成長できている気がしてきました。

ソクラテスという古代ギリシャの哲学者の言葉に「本をよく読むことで自分を成長させていきなさい。本は著者がとても苦労して身につけたことを、たやすく手に入れさせてくれるのだ。」

という言葉があります。しかし、読書はした方がいいと分かっても、苦手な人もたくさんいると思います。そんな人にお勧めしたいのは絵本です。5分もあれば読めるものもたくさんありますし、文字も数行しか書いてないものもあります。小さい頃は気なく読んでいたものでも、今読み返すと意外と深いことや、考えさせられることが書いてあったりします。

小説でも、エッセイでも、絵本でも、漫画でも、どんな形であれ人の書いた作品に触れることで、何かを感じ、考え、自分の成長に繋がるのではないかと思います。

ぜひ、読書をしてみてはいかがでしょうか？
素敵な一冊と出会えるといいですね。



★Happy News★

お誕生おめでとうございます

★東京営業所 阿部さん
女児誕生



資格取得おめでとうございます

★2課 高野さん
二級FRP防水施工技能士

